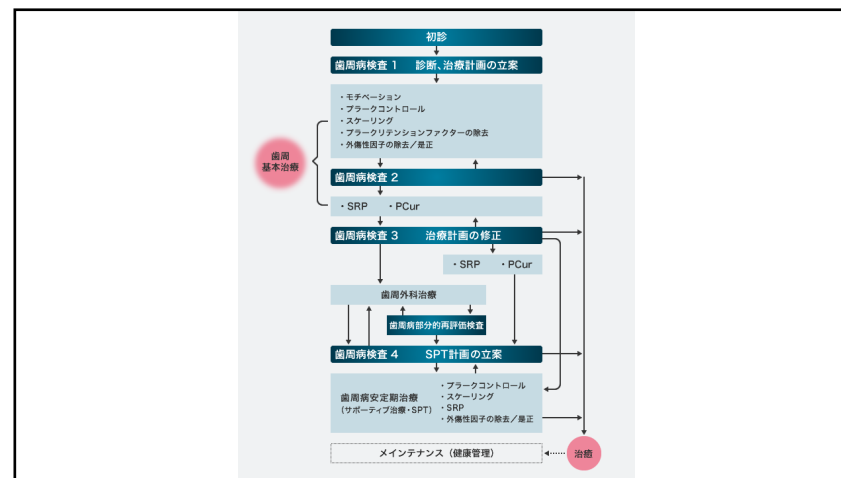
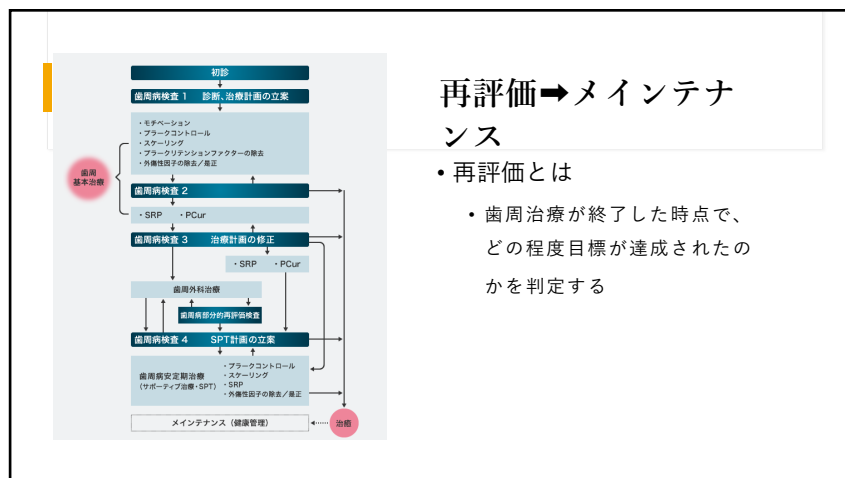


# 歯周治療のゴール メンテナンス

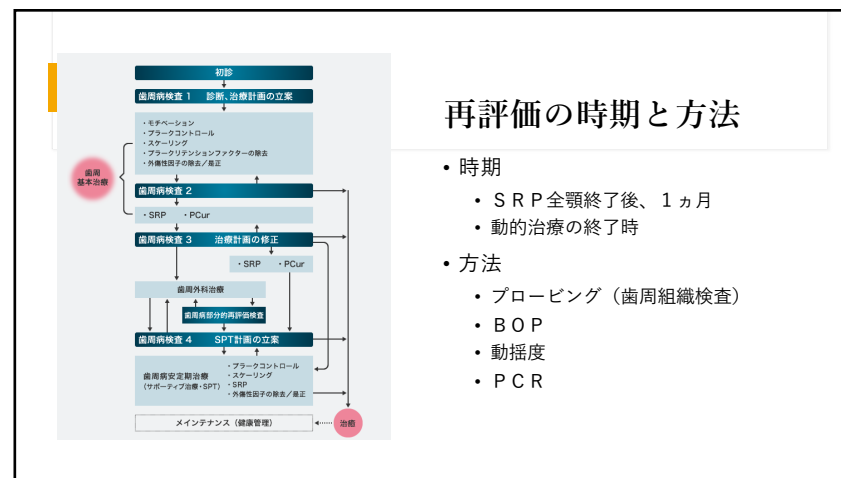
1



2



3



4

## 歯周基本治療の目標

目標	指標	数値
上皮バリアの修復	ポケットの深さ	ポケット3mm以内
止血	BOP	プロービング時に出血がない
バイオフィルムの病原性を下げる	BOP, PCR	出血がない PCR 20%以下

5

## 歯周治療の理想的なゴール

全身状態	・全身疾患のコントロールが出来ている
咬合	・安定が得られている
歯列	・安定が得られている
歯の動揺	・生理的な範囲内 (0.2mm以内) である・長期的に付着の喪失を伴わない程度の動揺
歯周ポケット	・4 mm以内で推移している
歯肉出血	・BOP20%以下で推移している
歯肉の状態	・発赤、腫脹などの炎症所見はない
口腔清掃状態	・良好である (PCR20%以下)
エックス線像	・歯槽硬線の明瞭化、均一な歯根膜腔の存在

6

## 妥協的な移行



7

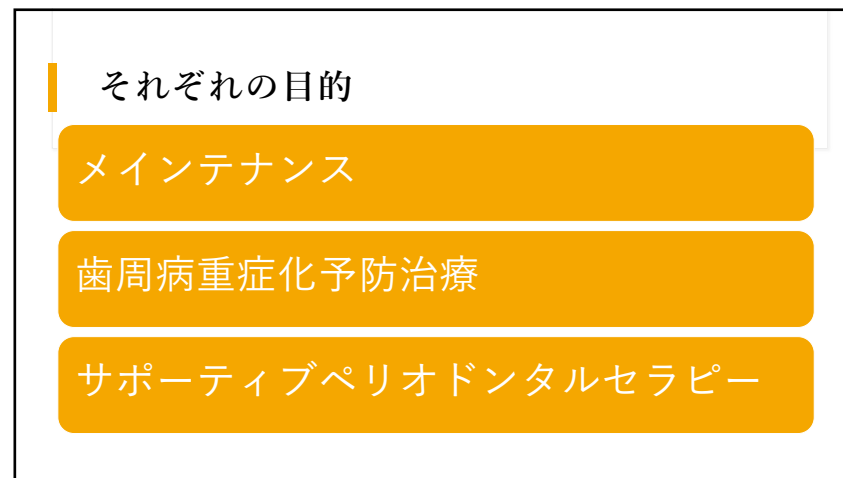
## 同じメンテナンスで大丈夫？



8



9



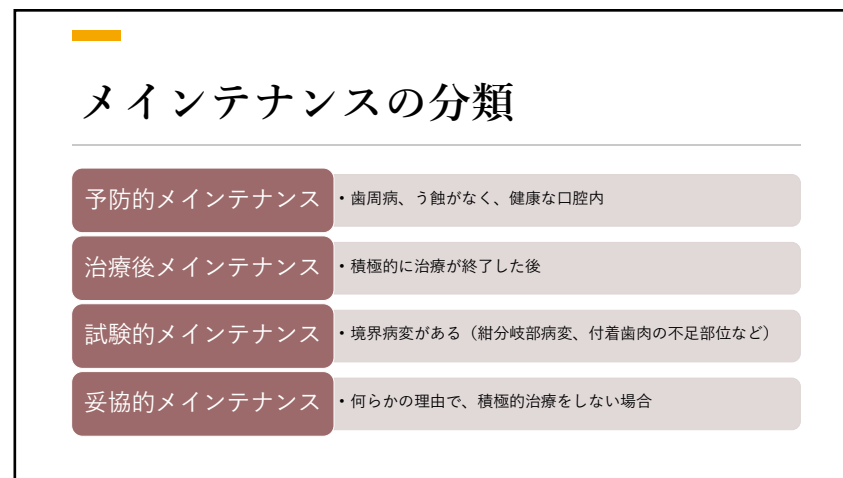
10

### それぞれの治療内容

表 16 治癒・進行予防・病状安定・病状進行に対する治療内容

治癒	メンテナンス	適切な間隔でのメンテナンスによる 口腔衛生指導（ブラークコントロール） 専門的機械的歯面清掃 スケーリング・ルートプレーニング
進行予防	歯周病重症化予防治療（P重防） （保険診療に導入された新たな継続管理）	適切な間隔での歯周病重症化予防治療による 口腔衛生指導（ブラークコントロール） 専門的機械的歯面清掃 スケーリング・ルートプレーニング
病状安定	サポーターペリオドンタルセラピー（SPT）	適切な間隔でのSPTによる 口腔衛生指導（ブラークコントロール） 専門的機械的歯面清掃 スケーリング・ルートプレーニング 歯周ポケット内洗浄 歯周ポケット内抗菌薬投与 外傷性因子の除去（咬合調整、固定）
病状進行	歯周外科治療など	歯周外科治療 ・フラップ手術 ・歯肉切除術 など 口腔機能回復治療

11



12

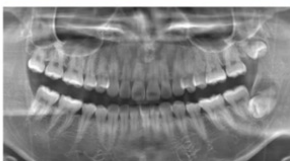
## 予防的メンテナンス

### 対象

- ・ 歯周病、う蝕がなく健康な口腔内

### 目的

- ・ 歯周病、う蝕が発生しないこと



13

## 予防型メンテナンス

セルフケアに熱心で良好に維持されている患者さん

- ・ 小さな変化を見逃さない!

熱心ではないがもともと問題のない患者さん

- ・ 患者さんの使用清掃用具をきちんと確認!
- ・ プロフェッショナル・トゥースクリーニングでリフレッシュ!

アンチエイジングやホワイトニングのような意味合いで来院希望の患者さん

- ・ 健康志向・審美志向の高い患者さん
- ・ 常に情報を発信する
- ・ 自費診療に移行しやすい



14

## 治療後メンテナンス

### 対象

- ・ 積極的治療が終了した後

### 目的

- ・ 再発防止、経過観察



5年経過時

15

## 経過型メンテナンス

治療後も意欲的な患者さん

- ・ 歯肉退縮、歯間部のプロービング時の出血の有無など細かい部分のチェック
- ・ 歯周補綴物は良好に維持できているかをチェック

再生療法を行った患者さん

- ・ プロービング値の変化、プロービング時の出血の有無、歯肉縁下のプラークのチェック
- ・ 処置前後の骨欠損の形態を把握し、再発を予防する

インプラント手術を行った患者さん

- ・ 歯肉の炎症・咬合の状態
- ・ 動揺・上部構造の変形
- ・ アバットメントの緩み



16

## 試験的メンテナンス

**対象**

- 境界病変がある（根分岐部病変、付着歯肉の不足部位など）

**目的**

- 境界病変が進行していかないこと



17


## 経過型メンテナンス

**危険な部位が残っている患者さん**

- 問題の部位の状態や悪化した場合の対応を伝えておく！
- メンテナンスの間隔に注意！

**全身的な疾患を持つ患者さん**

- 全身的な疾患のコントロールの確認！
- 徹底的なプラークコントロール



18

## 妥協的メンテナンス

**対象**

- 何らかの理由で積極的治療をしない場合

**目的**

- 進行防止、経過観察、モチベーションアップ



6年経過時

19

## 妥協的メンテナンス

**全身状態が悪く、積極的な治療ができない患者さん**


- 入退院を繰り返している
- 数値が悪い

**積極的な治療を希望されない患者さん**

- 患者さんによるプラークコントロールの必要性を強調させる
- 限界があること、悪化した場合の治療の方向などを伝えておく

**歯科恐怖症の患者さん**

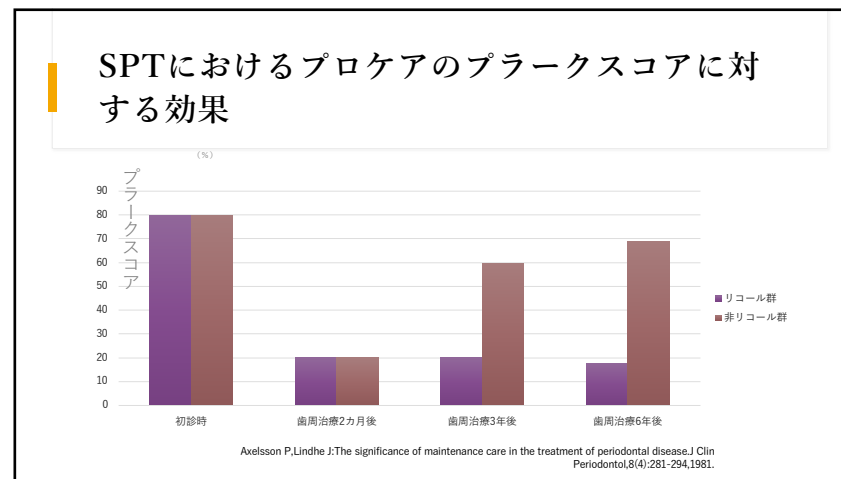
- 自分自身のコントロールで長持ち度合いが変わる
- 患者さんの希望に沿う



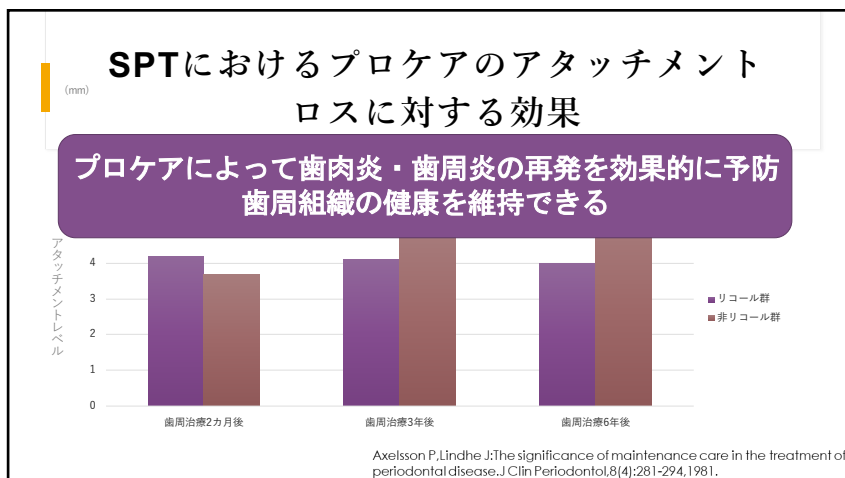
20



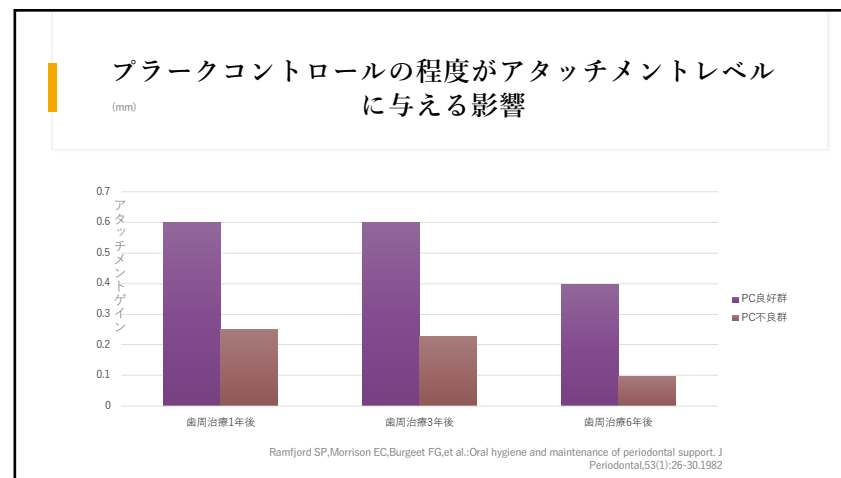
21



22



23



24

### PMTCの有無が歯周組織に与える影響

1カ月に1度の来院

半側  
PMTCなし

半側  
PMTCあり

**プラーク指数・歯肉炎歯数  
同程度減少**

Glavind L. Effect of monthly professional mechanical tooth cleaning on periodontal health in adults. J Clin Periodontol,4(2):100-106,1977

25

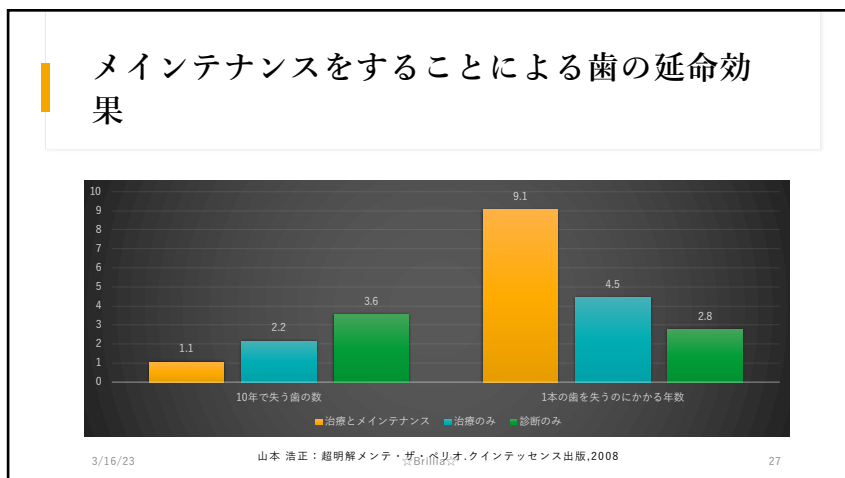
### メンテナンスの効果

原因別一人当たりの喪失歯数

- う蝕：0.05本
- 歯周病：0.04本
- 歯根破折：0.42本

2023/3/16
☆Brillia☆
26

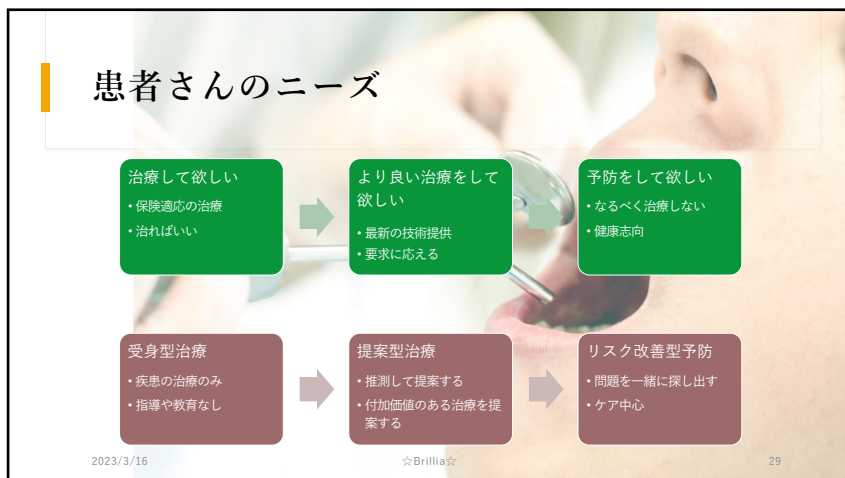
26



27

### メンテナンスにおける 歯科衛生士の役割

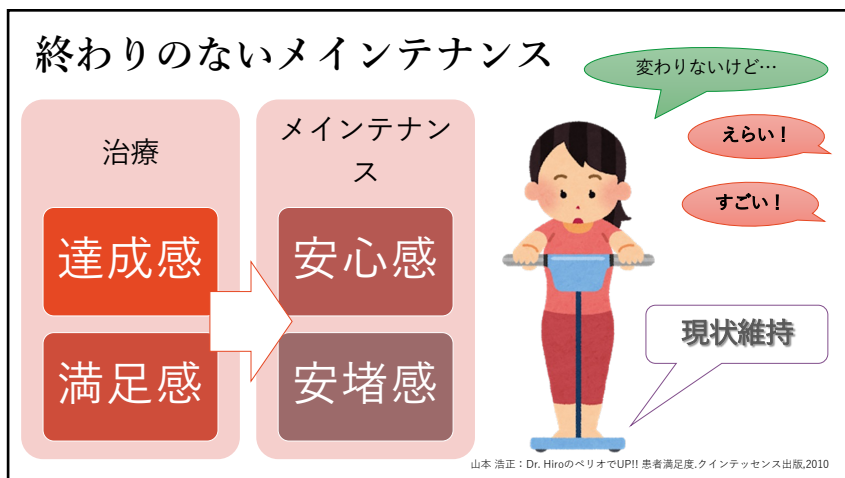
28



29



30



31



32



## 留意すべき視点



日本歯周病学会誌歯科衛生士コーナー57巻3号「メンテナンス・SPTにおける3つのポイント」参照

33



34

## 歯肉を読む

- ・治療終了時や前回のメンテナンス時と比較します。炎症があれば、プラークの存在を示していますので、セルフケアの方法、唾液の量の変化や口呼吸などプラークが付着している原因を探ります。口腔内写真は継続的に比較ができるよう、規格性をもって撮影しておくことが重要です。

35

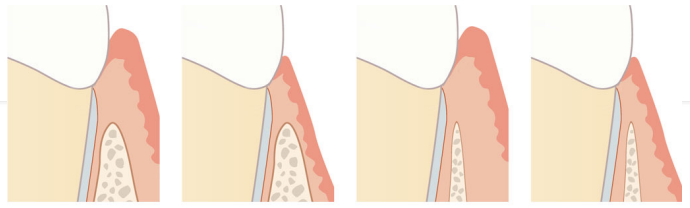
35



### 歯肉退縮

解剖学的要因	内部からの力	機械的刺激	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・薄い歯肉</li> <li>・薄い歯槽骨</li> <li>・歯科矯正治療後</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・咬合性外傷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーブッシング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不適合な補綴物</li> <li>・歯周外科処置後</li> </ul>

36



**Type1**      **Type2**      **Type3**      **Type4**

## メイナードの分類

Type1: 歯槽骨が厚く、付着歯肉も十分にある  
 Type2: 歯槽骨は厚いが、付着歯肉は少ない  
 Type3: 歯槽骨は薄い、付着歯肉は十分にある  
 Type4: 歯槽骨が薄く、付着歯肉も少ない

歯肉と歯槽骨の厚みの状態によって、**歯肉退縮**のリスクを示す分類のこと

37

## BoP


- プロービング時の出血は、炎症の状態を反映していることから、BOP陰性の場合、病態が安定していると考えられますが、陽性の場合、歯肉縁下のプラークの存在を疑い、対応が求められます。

2023/3/16      ☆Brillia☆      38

38

## BOP

**BOP(+++): 多量の出血**      **活動期**



ポケット測定前      ポケット測定中      ポケット測定後

**出血 → 多量**

**BOP**は歯周組織の崩壊だけでなく、血管と身体を蝕む

**BOP** → 歯周組織の崩壊  
 → 血管の損傷 → 動脈硬化  
 → 全身疾患 (脳疾患系、高血圧、心血管系、肺疾患系、糖尿病、低体重出産等)  
 最近ではアルツハイマー性痴呆、自己免疫疾患、臓器の老化等

39

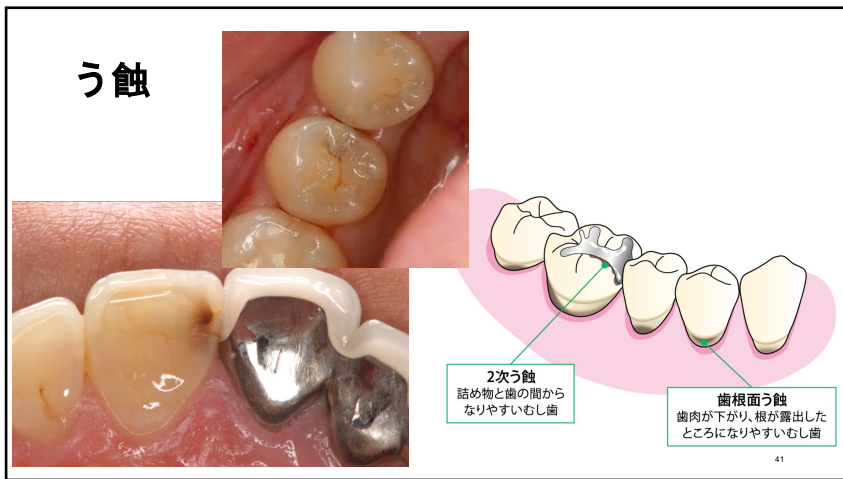
39

## う蝕

- 白濁や脱灰、歯の変色、二次う蝕、根面う蝕、隣接面う蝕などを確認します。

2023/3/16      ☆Brillia☆      40

40

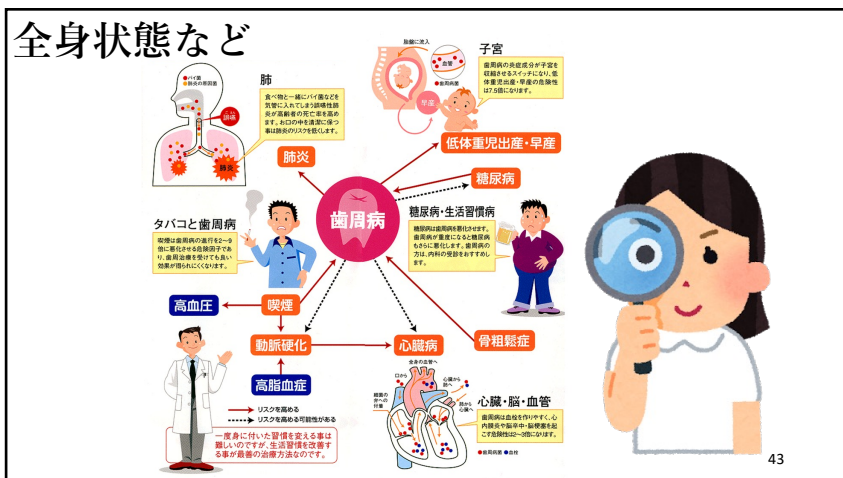


41

### 全身状態など

- 口腔内の情報収集ばかりでなく、生活習慣病や新たな疾患、服用薬の変更や追加、喫煙の有無、認知症や肢体の動きの制限等の加齢に伴う変化や思春期・妊娠 期・更年期といったライフサイクルなども確認します。

42



43

### 全身的健康状態の診査

- 2～3年に一度くらいの頻度で初診時問診票を見ていただき、変更があるところは記録していただく（他の医療機関通院中であるか？服薬、アレルギーなど）
- 一般的には高血圧症、糖尿病、骨粗鬆症などの歯科に関わる病気
- 現在、内科、外科などを受療中か、否か（現症）
- 過去に診断を受けた慢性的の病気（既往歴）
- それに伴って服用している薬

44

「いかがですか？」  
「お変わりございませんか？」

- オープンクエスション
- 患者さんが一番気になっていることを話してくれる
- いつもと違う？ネガティブな様子が伺えても、単刀直入に聞かずに



45

## 過剰な力の察知

- メンテナンス時には、炎症のコントロールとして、セルフケアの強化、PMTC、歯肉縁下のデブリドメントを行うだけでなく、歯周組織に負担をかける過剰な力にも目を向ける必要があります。過剰な力は、咬耗、骨隆起、1~2歯に限定した歯の動揺、金属補綴物の著しいシャイニースポット、パラファンクション※1、アブフラクション※2、頬粘膜や舌にある歯の圧痕、数歯にわたる知覚過敏などから察知することができます。視診やエックス線写真により、歯冠部（摩耗等）、歯頸部（アブフラクション）、歯根部（歯根膜腔の拡大、歯根破折、セメント質剥離）に表れる過剰な力を察知して、その原因を探り、患者さんへ悪習癖の気づきを与えたり、ブラキシズムやTCHの是正指導などにも取り組んだりすることが必要です。

2023/3/16

☆Brillia☆

46

46

## 過剰な力の察知



頬側骨隆起

舌側骨隆起

咬合面咬耗

咬耗

象牙質露出



舌圧痕



頬粘膜圧痕



ナイトガード

47

## 咬合

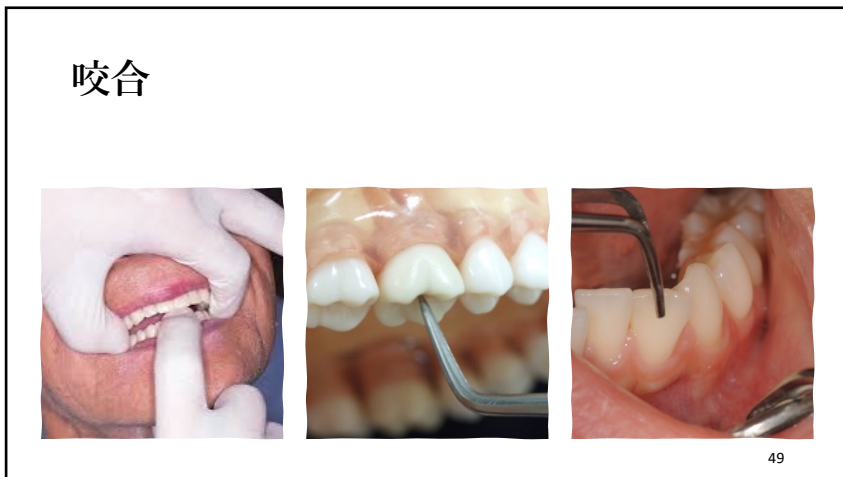
- 上顎の唇頬側面に人差し指の腹をそっとおいて、静かに閉口し、かみしめてもらいフレミタス※3を探ります。時には、タッピング※4や下顎を前方運動、側方運動をしてもらい、歯の動揺を確認します。過重負担部位では、歯の動揺が進行し、骨吸収を促しますので、状況によって歯科医師に相談します。
- フレミタス※3：動揺まで至らないわずかな振動があり、早期接触または咬合干渉がみられるもの。二次性咬合性外傷の診断に用いられます。
- タッピング※4：咬合面間に食物のない状態で連続的に早いスピードで下顎を開閉運動させ、カチカチと咬み合わせる運動。臨床的には、咬合、顎関節、筋などの検査・診断に利用されます。歯周組織に加わる力も弱く、間欠的なので、為害作用は比較的少ないです。

2023/3/16

☆Brillia☆

48

48



49

## 歯周病憎悪への咬合の関与を察知するポイント

	1～2歯に限定した歯の動揺
	臼歯部のファセット
	金属補綴物の著しいシャイニースポット
	X線写真における歯根膜腔の拡大所見
	咬耗
	アブフラクシオン
	数歯にわたる知覚過敏
	IP（咬頭嵌合位）における早期接触（バランシングコンタクト）
	歯肉辺縁部のクレフトなど

50

50

## 歯根破折・セメント質剥離

51

51

## 歯牙破折

豆類：ピーナツ、アーモンド、油で照った豆類

タネ類：梅干しのタネ、ひまわりのタネ、トウモロコシのタネなど

乾燥食品：乾燥バナナ、ビーフジャッキー、スルメ、酢コンブなど

氷を噛み砕く、冷凍カズノコ、アイスキャンディー、飴玉、アメ

ピスタチオの殻、甘菓の殻などを歯で割る

フランスパン、カタパン、硬い煎餅やおコシ、かりんとう、ラスク、ポップコーンなど

キャラメルやヌガーをよく食べる(特に治療した詰め物が外れたり、歯が割れます)

鳥や豚の軟骨、小魚の骨、魚の目、骨付き肉

いりこ、煮干しを小さいときから食べている人も、やがて歯は折れます

カニ等の殻を歯で噛みちぎる

ビンの栓を歯でこじ開ける

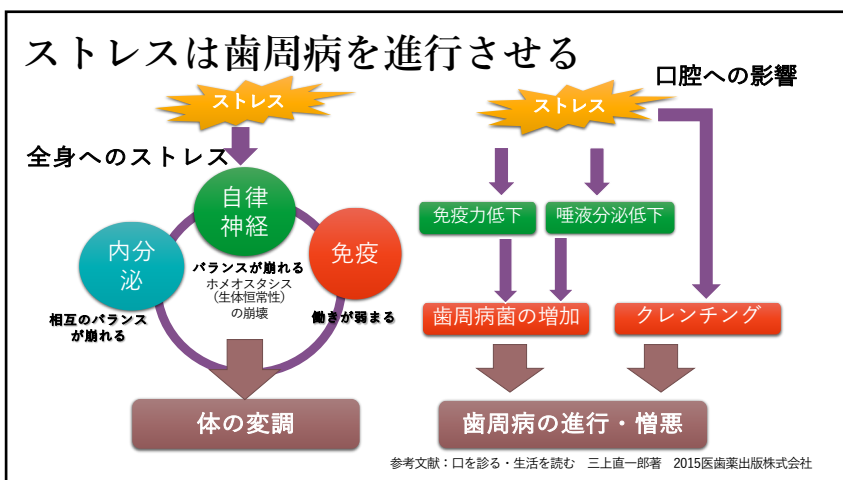
朝起きたら歯や顎が痛い・・・歯ざりり、くいしばり等の異常習癖

### 抜歯原因の割合

平成30年11月 公益財団法人8020推進財団  
「第2回永久歯の抜歯原因調査」より

52

52



53

## インプラント

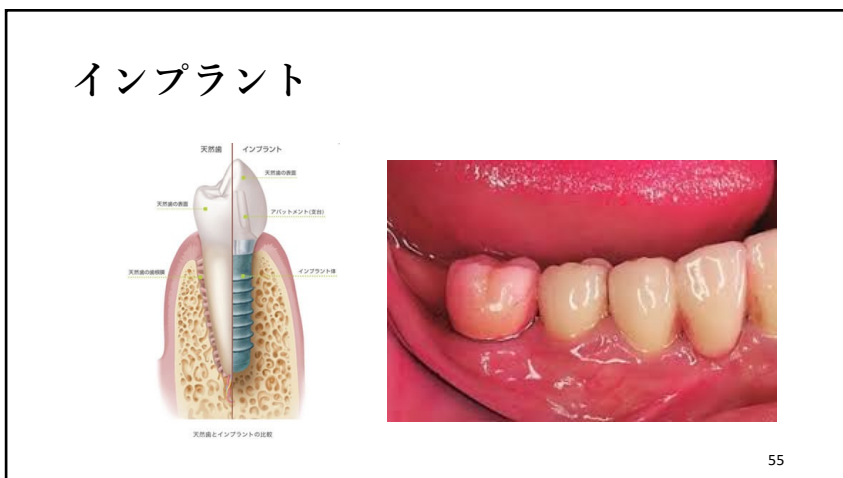
- インプラント周囲炎の早期診断と治療を行うためにも、残存歯の歯周組織とともに、インプラント周囲組織の継続的なモニタリングが必要です。インプラント周囲炎、アバットメントと上部構造の間の緩み、プラークの付着状況を評価します。上部構造あるいはアバットメントにプラークの付着や歯石の沈着が認められた場合には、インプラント用の超音波スクレーパーチップやインプラント用の手用スクレーパーを用いて除去します。なお歯石沈着は、プラークの存在を意味しているので、セルフケアの強化がかかせません。

2023/3/16

☆Brillia☆

54

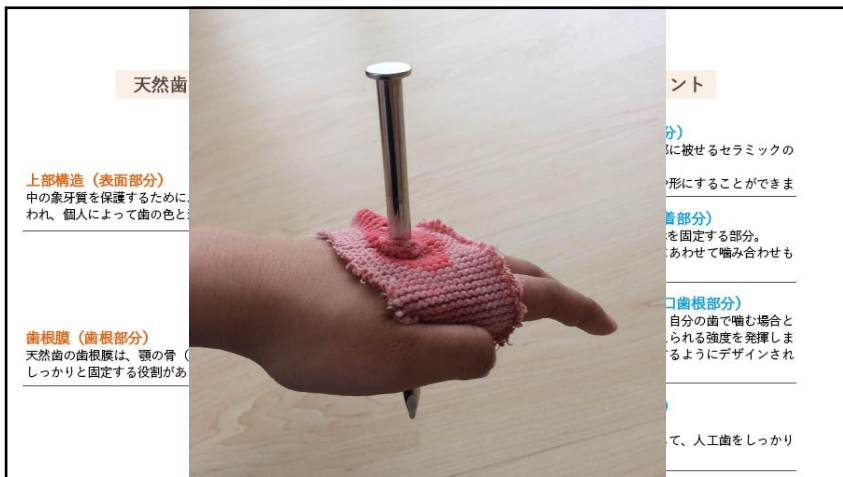
54



55



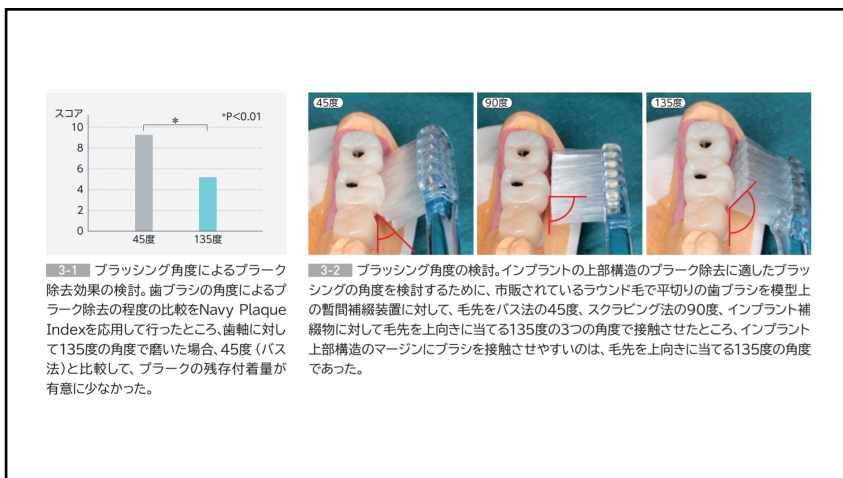
56



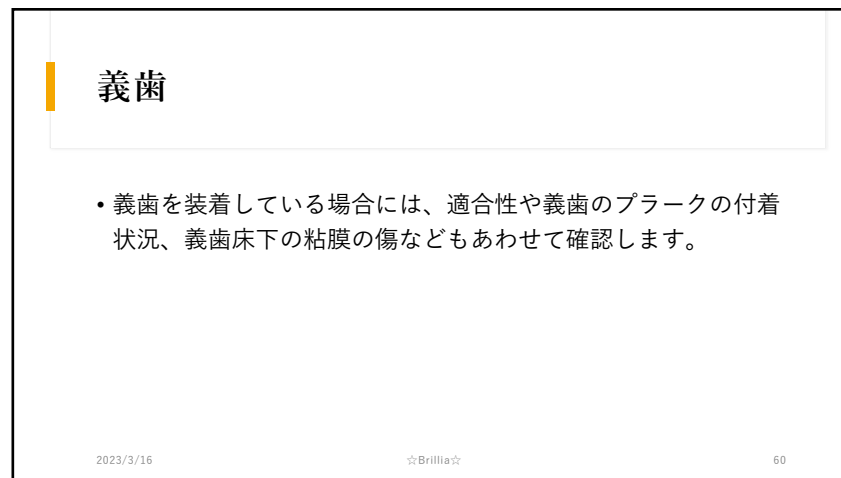
57



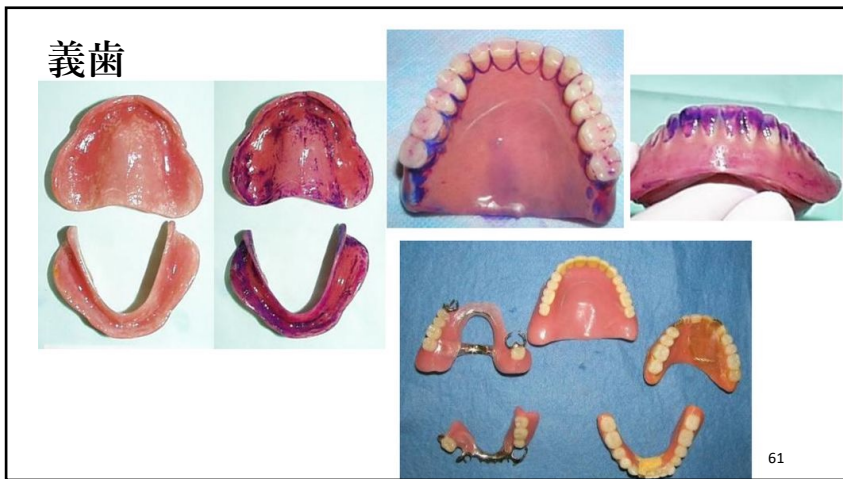
58



59



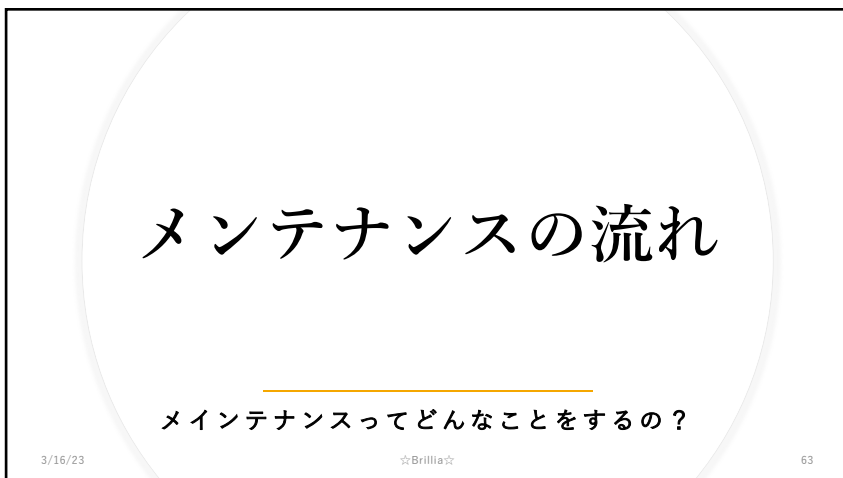
60



61



62

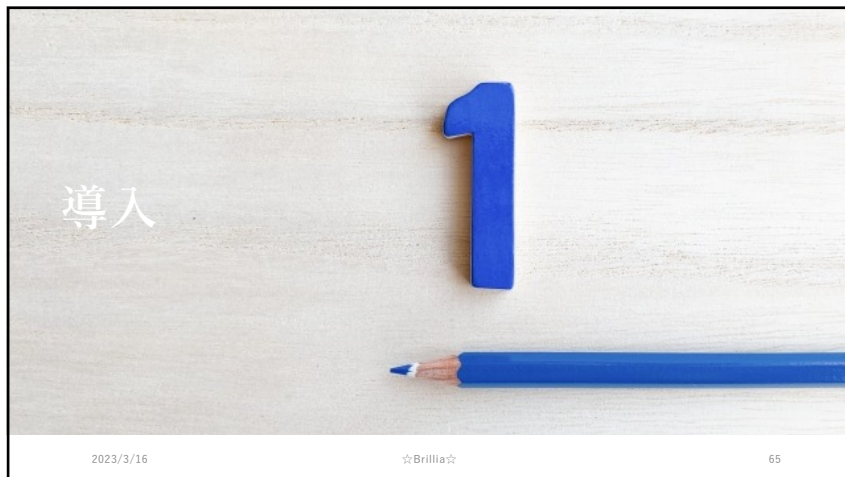


63



64

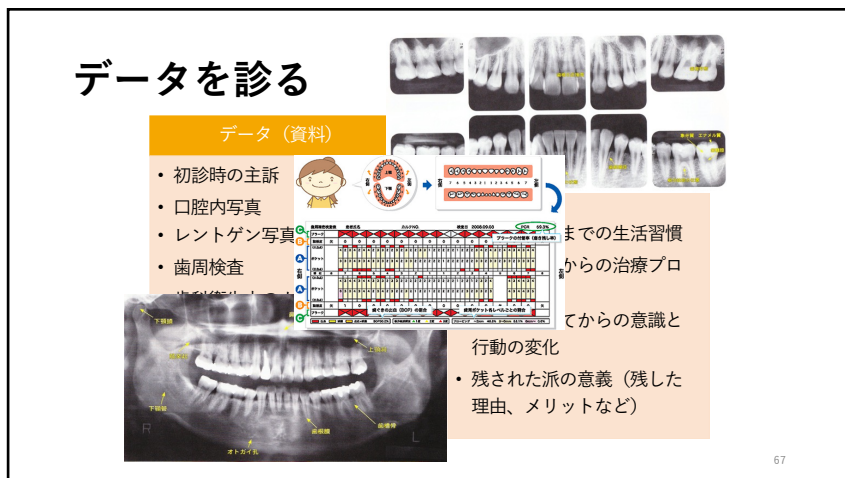




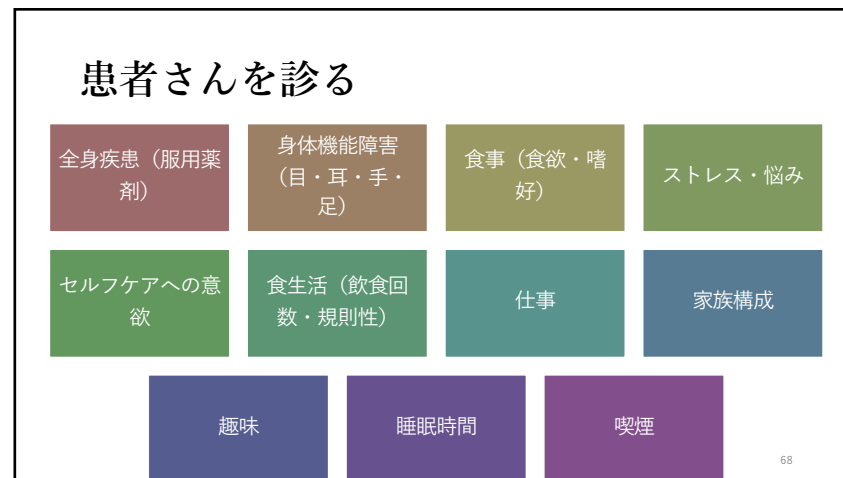
65



66



67



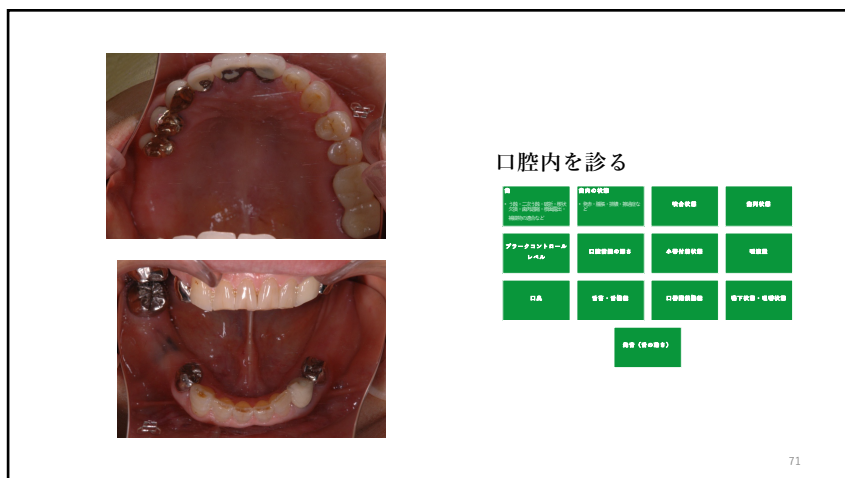
68



69



70



71



72

## プロフェッショナルケア




- セルフケアのアドバイス
- 必要のある部位の治療
- プロフェッショナルケア

73

73

## 効果的なブラッシング指導




- 効率的にできる磨き方
- プラークの染め出しばかりに頼らず、歯肉をよく見てもらう
- 分かりやすく達成しやすい目標を立てる
- 指導は見やすく効果の出やすいポイントを選ぶ
- 歯肉が改善したとき、その都度見てもらい努力を賞賛

74

74

## プロフェッショナルケア



まず、患者さんの口腔内の状態を知りオーダーメイドのケアを行う

急がない

クリーニングの原則

痛みを与えない

傷付けない

長期にわたって患者さんとお付き合いしていくためのテクニックも必須

歯の表面を傷つけると、それがバイオフィルムの温床になってしまう場合がある

2023/3/16 内山 茂、渡多野映子：新PMTC 予防歯科の最新トレンド・SPTのためのプロケアテクニック 原典書出版、2016.

75

75



まとめ

2023/3/16 ☆Brillia☆

76

76

## まとめ

- メインテナンス・SPTの目的
- 処置内容
- 状態確認
- 目標設定
- 約束



77

77

## 「〇〇さんお疲れさまでした」

### 処置内容・現状確認

- 鏡で見てもらう
- 舌で触ってもらう
- リスクの高い部位
- ブラーク付着部位
- 今日やったこと
- 今回の状態



3/16/23 ☆Brillia☆ 78

78

## 次回までの約束

<h3>次回までの間隔</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1ヵ月</li> <li>• 2ヵ月</li> <li>• 3ヵ月</li> <li>• 4ヵ月</li> <li>• 半年</li> </ul>	<h3>次回までの目標</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>• PCR 5% 下げる</li> <li>• 歯間ブラシを1週間に1回使用</li> <li>• 下顎前歯舌側に歯石沈着なし</li> <li>• 最後臼歯の遠心面にブラシが当たっているか？</li> <li>• 食いしばりを意識する</li> </ul>
---	---

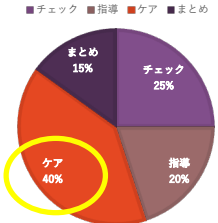
2023/3/16 ☆Brillia☆ 79

79

## メインテナンス・SPTの時間配分

### 病状悪化

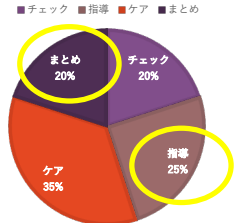
所要時間



項目	所要時間 (%)
ケア	40%
指導	20%
チェック	25%
まとめ	15%

### モチベーション低下

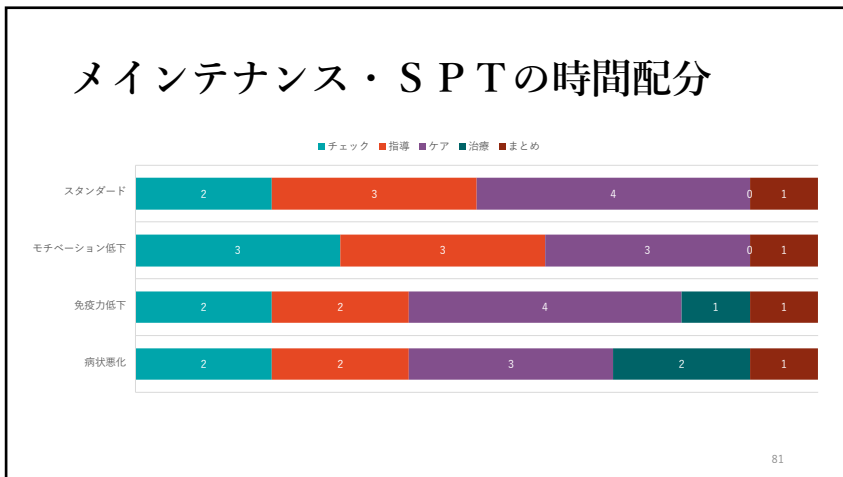
所要時間



項目	所要時間 (%)
ケア	35%
指導	25%
チェック	20%
まとめ	20%

2023/3/16 ☆Brillia☆ 80

80



81

### 歯科で配慮しておきたい変化

- 健康面** 病気・入院・新たな服薬・喫煙・禁煙
- 家族** 受験・結婚・離婚・介護・出産・死亡
- 職業** 失業・転職・退職・定年退職・勤務時間

82

82

### 免疫低下をもたらす要因

**加齢**  
体内臓器萎縮、機能低下によって免疫細胞の活力も低下。

**遺伝**

**生活習慣**  
・睡眠不足 ・偏った食生活 ・運動不足 ・喫煙・飲酒  
・ストレスフルな生活(仕事/人)  
加齢に負けない体力作りには生活習慣の改善が欠かせない。

**外的要因**  
・環境汚染  
・ウイルス・病原菌  
皮膚や口、鼻を通して体内に侵入、免疫力低下の一因に。

### 生活の変化

- 健康面の変化** ・病気、入院、手術、新たな薬の服用、喫煙・禁煙
- 家族の変化** ・受験、結婚、引っ越し、離婚、出産、死亡
- 職業面の変化** ・失業、転職、退職、異動

83

83

### 患者さんから学ばさせていただく

# Feedback

2023/3/16 Brillia 84

84


## 自己原因って？

他人と過去は変えられないが  
自分と未来は変えられる

今起きていることはすべて自分が引き起こしている  
自分の意思・判断に基づいて行動する  
他人のせい・モノのせいにしないこと

- 〇〇だったら、、、
- 〇〇していれば、、、
- 〇〇してくれていれば、、、

不平不満・愚痴をこぼすのは  
運気を下げ、マイナスエネルギーが放出され、



85

## 失敗はない！フィードバックがあるのみ！

何とも諦めずに改善し続けていれようまく行かないこともうまくいくためのフィードバックになるので結局は失敗なんてないということ

3/16/23 ☆Brillia☆ 86

86

## 中断し、再来院された時の対応

温かく迎える

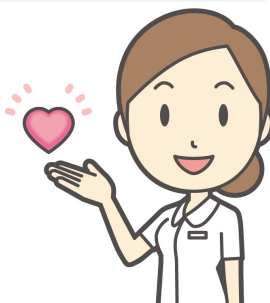
- ・顔が見れてうれしい
- ・お元気そうで
- ・心配していました

データの悪化

- ・患者さん自身が反省材料と感じていただけるならば成功

悪化なし

- ・一緒に喜ぶ
- ・ハラハラ感もう嫌だと感じていただけるならば成功



87

## 私のメンテナンス時間配分

45分予約 (持ち時間30分)	60分予約 (持ち時間45分)
導入 (5) ・観察・問診・会話	導入 (5) ・観察・問診・会話
チェック (5) ・口腔内全体・リスク部位・ブラーク・炎症	チェック (15) ・口腔内写真・リスク部位・歯周ポケット・BOP・PCR・検査結果の比較
プロケア (15) ・口腔内全体・リスク部位・ブラーク付着部位・出血状況	プロケア (20) ・口腔内全体・リスク部位・ブラーク付着部位・出血状況
まとめ (5) ・鏡でチェック・PCR結果用紙・指導のおさらい・次回の約束	まとめ (5) ・鏡でチェック・精密検査用紙・PCR検査用紙・指導のおさらい・次回の約束

2023/3/16 ☆Brillia☆ 88

88

## 私のプロケア内容

スクーリング	ポケット内洗浄	デブリイメント	歯面研磨	PTC
・超音波スクーラー	・超音波スクーラー	・超音波スクーラー ・キュレットスクーラー	・ハンドピース ・ラバーカップ ・エアフロー	・歯ブラシ ・歯間ブラシ ・フロス ・スーパーフロス
歯肉縁上歯石	4mm以上のポケットの存在	4mm以上のポケット+出血・発赤・腫脹(軽度)	歯面バイオフィルム	ブラークなど

2023/3/16

☆Brillia☆

89

89

## 実際に使用しているメンテナンス道具

染め出し液	超音波スクーラー (EMS・キャビトン)	ハンドピース (ラバーカップ・研磨剤)
歯ブラシ (患者さん持参)	フロス・スーパーフロス	エアフロー

2023/3/16

☆Brillia☆

90

90